ダイヤモンド市況概況

小売売上期待高まる、大手研磨工場フル稼働

【4月25日】

◆香港：来たる5月1日の休日と母の日を控え、小売売上への期待が高まっている。

研磨石の取引は、一般的に繁忙期である第1四半期と比較して静か。

0.30-0.39ct.,D-H, VVS1-VS2の需要が堅調、1ct以上のRapSpec 2A+など良質な商品需要が改善。

小売市場は、中国本土を中心に昨年の低水準から改善している。

◆インド：過越祭やイースターで外国人バイヤーが減少しているにもかかわらずディーラーは楽観的。

地元ではGIA dossier付1ct,J-L, VS-SIの需要が堅調。

Las Vegasショーを前に米国需要が鈍化しており懸念されている。

大手研磨業者は、工場をフル稼働させ安定した生産を維持している。

廃貨政策への影響が未だ残る中、ディーラーの資金繰りが改善。

原石需要は安定している。

◆4月19日付のRapNet Diamond Index（前月比、D-H,IF-VS2）は0.30ctを除き下落傾向が続く。

平均価格は0.5ctが-2.7%、0.7ctが-2.5%と下落率が高く、2.0ctが-1.6%、1.0ctが-1.1%、3.0ctが-0.8%、1.5ctが-0.5%と続く。一方、0.3ctのみ+2.5%と上昇。

ベストプライスは0.5ctが-2.8%、0.7ctが-2.3%、2.0ctが-1.0%と平均価格同様下落。

0.3ctのみ+2.7%と上昇したが、他は微増微減となっており引き続き市場は弱含みの状況。

◆六福、第1四半期のジュエリー販売が改善。

香港拠点の大手小売チェーン店六福は、第1四半期売上（直営店・既存199店の売上、ライセンス店舗とe-コマース店舗は含まない）が2%上昇、宝飾品が+11%、金製品が-1%となったと発表。

中国本土の既存店小売売上高は+11%（金製品が+16%、宝飾品が+6%）と上昇した。

香港マカオでは+1%（金製品が-5%、宝飾品が+12%）となり、12四半期ぶりにプラス転換となった。

Rapaport® Diamonds.net等より一部抜粋

[提供：㈱ネットジャパン http://www.net-japan.co.jp/market/2017/04/post_178.html]

佐藤英昭弁理士による『特許の哲学』　其の13

発明と特許の理論的確立について

誰でも特許庁から特許を取得することができるが，特許に値するかどうかは，その発明の長所によってではなく，明細書を書く腕によって決まるのである。

歴史が社会経済的に重要だと教えているのは，特許が，特許権侵害訴訟の裁判で勝ち残れるかどうかということである。明細書を書き上げる際には，裁判所の判決の記録における判例や企業の特許戦略についての幅広い知識が極めて重要になる。

発明と特許の問題については，特許要件，特許権，特許出願手続等のいずれもが，専門的分野からそれぞれに，深い理論づけと体系化への努力をし，それら一つ一つ，詳細な検討が行われるべきである。

発明と特許で一つの理論を展開することが，必然的に，他の理論を採る場合にも，たとえ批判的な眼をもってするにせよ，他の理論をも考究し，基本的・実体的思想に基づいて，自己の心奉する理論の展開を図ってこそ，正しい発明と特許の理論的確立を期待出来ると信ずるものである。

（特許業務法人共生国際特許事務所所長）

ジュエリー文化史研究会

7月から新規参加者若干募集

少人数制のハンドリングゼミ

日本の装身具ハンドリングゼミと会員による研究発表を中心に活動するジュエリー文化史研究会（主宰：露木宏）は、7月22日からの少人数ゼミで、若干名の新規参加者を募集している。

内容は、大正・昭和初期の帯留や洋装の装身具をテーマに実際に作品を手に取って学ぶ。9月は彫金、蒔絵、螺鈿の帯留。10月は、洋装の男女の装身具を予定している。

会場は、日本宝飾クラフト学院本校（御徒町）、時間は14時30分～17時。年会費は3000円。参加費4000円×3回の1万2000円。

参加希望者は、氏名、住所、連絡先、年齢、職業を明記し、応募動機（300～400字程度）を添えて、同学院内ジュエリー文化史研究会事務局（深谷）までメール（info@jj-craft.com）で応募。詳細は、http://www.j-bunka.jp。問合せは、03-3835-3388

「拳と花」

高野 耕一　一語一会　No.319

朝靄をついて剣を振る。男は着流しである。春とはいえ、早朝の鎌倉は、まだ肌寒い。男の額にうっすらと汗が浮かぶ。抜きうちで一文字になぎった剣を、上段に流す。上段から唐竹割りに振りおろす。一陣の風に似た動きに、朝靄がゆらりと揺らぐ。剣を静かに鞘に納める。目前の虚空の敵に心を残し、ゆっくりと息を吐く肩に、一片の赤い花びらがハラリと落ちた。剣が触れたか。腹を切る剣が、花を散らしたか。目を閉じ、剣の道を漂う男。作家立原正秋は、こんな男ではなかったろうか。立原の代表作「剣と花」から、そう想像する。朝鮮人の母をもち、死の直前まで朝鮮名を日本名に変えなかった。中世日本に美と精神の本質を求め、だれよりも日本人の誇りを大切にした作家。「あれは、真の武士道ではない」と、三島由紀夫の自刃に唯一苦言を呈したのも立原だ。

今回のタイトルは、立原の「剣と花」から借りた。友人Mは、頭のよい男である。類まれな頑固頭で、筋の通らぬことには、けして首を縦に振らない。有名大学で学び大手企業に務め、やっとさまざまなものから解放された。理解力分析力に優れ、脳回転がよい。人生に謹厳であり、なにより人間が上質である。そのMが言う。「空手ってやつは、中途半端でいかん」。われらは、経堂駅前のパブで飲んでいる。「ほう、そうきたか」。友人の顔を、私は見る。私が空手二段で、いまも学生たちに指導していることを承知の上で、彼は言うのだ。「どこが中途半端だ？」。「あの寸止めがいかん」。そう言う。空手は、試合において、拳を相手に打ち込む「フルコンタクト」と、当たる寸前で拳を止める「寸止め」がある。ルールである。「寸止めがいかん」。「なぜ？」。「空手の本質を失っている」。そうきたか。彼は、青春時代にサッカーを経験したスポーツマンだ。だが、武道については、「通りすがりの旅人」である。勉強家の男だから造詣は深いが、「旅人」に過ぎない。こちらはといえば、青春を武道に賭けてきた。武道を体で知り、肌で感じ、魂に刻んできた。「柔道は、まだ本質を残しているが、空手は本質を失っている」。

Mの言葉には、二つの疑問が含まれる。一つは「空手の本質」、一つは「寸止め」だ。「空手の本質」問題に答えることが、「寸止め」問題の解答ともなる。「柔道と空手を並べるが、その本質がちがう」。Mに言う。柔道は、「格闘」を本質とし、空手は、「殺戮」を本質とする。空手は、殺人の技だ。空手の基本技は、敵を殺すための「突き」「蹴り」の二つ。単純だ。同じ武道でくくってしまうが、柔道とは本質がちがう。「だから、困ったのは、スポーツ化するときだ。殺戮を本質とする空手をスポーツと寸止め。「双方に言い分があり、どっちも正しい。選択は自由だ。だが、学生には、道場の稽古では武道空手を教え、試合ではスポーツ空手をやらせている」。Mが理解できたかどうか不明だ。

「剣と花」の両方に美学を求める日本人。殺人拳は、活人拳でもある。散る花に、永遠の美を観る。日本人は、矛盾の奥に本質をさぐることができる。

（たかの耕一：tagayasu@xpoint-plan.com）

小売の十字路 131

「てるみくらぶ」破綻にみる潮目をみるむずかしさ

格安ツァー会社「てるみくらぶ」の破綻はちょっとした話題になったけれども、その大元の原因というのは格安経営を成り立たせている航空券やホテル代のディスカウントがある時期から減少したという構造的なものだと報じられている。

この会社は19年間も営業していたわけだからそれなりに順調だったのだろうが、客観的には収益を支えるシステムが変化した時適切な手を打てなかったゆえに破綻したということにはなる。この結末を経営者の目という視角からいえばビジネスの潮目を読み間違えたということなのだが、それは言うほどに簡単な事ではない。なぜなら「潮目」なるものを正確に見抜くのは至難の業で、たいがいは何年も先にきてそこから振り返った時にそういえばうちの会社がダメになった、成長したのはあの年だったなどというのが常だからである。それはごく自然なことで、「潮目」といったところでそれぞれが感じ取るものだから、すぐさま正解がわかるわけではない。変化を感じて少し控えめに経営のかじ取りをしようと思ってみても、例えば幹部の中には強気一辺倒の人もいて社長の弱気が会社の成長の足枷になっているなどと、経営方針の対立にまで発展しかねない。

潮目という流れの実体は確実に存在するがその潮目の判断はそれなりにリスクを含んでいる。

新田次郎の「珊瑚」という作品の中で、珊瑚取りに出かけた船の中で嵐が来る予感がするから引き返そうという船長に「あんたは臆病風に吹かれてる、このまま進んで行こう」と反発する船員たちとの確執が描かれているが、同じことである。物事を見抜くといってもたとえそれが正しい判断だとしても会社が人間集団である以上それに人を従わせるのはもっと難しい。が経営者としてはけっして妥協してはいけない領域だともいえる。

大企業の経営者などは「潮目」を読むことにさほど熱心ではないだろう。それは結局金があるからで、社員のだれの目にもはっきりとわかるほど業績が悪くなってから、言ってみれば社内に共通認識が出来上がってからでも間に合うのである。（昨今は株主がうるさいが）

90年代のバブルの清算を延ばし延ばしにした金融業界の在り様はその典型といってもいい。中小零細はそんな悠長なことは言っていられない。収益の構造を直撃するがごとき変化に鈍感であれば、すぐさま経営危機か、抜け出せない借金地獄の罠にハマるかである。「てるみくらぶ」の経営者にビジネスの「潮目」を読むという問題意識があったかどうかは分からないが、この意識が欠落していればかわいそうなのは社員である。見方を変えれば、そこに経営のダイナミズムがあるともいえるわけで、いかに小さな会社であっても世の中の流れをつかんで離さない経営者に恵まれれば生き抜いていけるのである。

イトーヨーカドーが発展途上の企業規模のときに「荒天に備える」の号令のもと思い切った業務改革を推進したのは有名な話であるし、いまユニクロが現状に満足せず「情報製造小売業」に脱皮しようとしているのも会社のトップの「潮目」への鋭敏な感覚が成せるわざであろう。

移ろう季節の変化は「目にはさやかに見えねども、風の音にもおどろかれぬる」と先人は歌ったが、風の音雨の音に驚くというその繊細な神経こそ経営者の資質である。

貧骨
cosmoloop.22k@nifty.com

母として働くスタッフを後押し 母と子の絆をカタチにするコンセプト

ポンテヴェキオの親子ペアネックレス

㈱ポンテヴェキオ ホッタは、10月にブランド誕生30周年を迎えるに当たり、特別なアニバーサリーイヤーをブランド一丸となって迎える為に、昨年「30周年アニバーサリーコンテスト」プロジェクトを開催。店舗毎にアイディアを募り、100件を超える応募の中、選考の結果「FAMILY LOVES」（博多阪急店）が最優秀賞に選ばれた。

選考理由は、「幼い娘と一緒に」「お母さんへプレゼントしてお揃いで…」など幅広い世代の母と子の絆を形にするというコンセプトがポンテヴェキオの世代を越えて愛されるブランドでありたいという考え方とマッチ。そして、30年間女性の活躍がブランドを支えてきた同ブランドにおいて、母として働くスタッフが、母として奮闘する女性たちを勇気づけるような商品を展開したいという想いを、ブランドとして後押しをしたいと満場一致したという。

最優秀賞を受賞した博多阪急店代表の羽田野いづみ氏（4歳と3歳の男の子のお母さん）は、「うちの子は2人とも男の子ですが…私が着けているハートのネックレスを見て、“ぼくも～”と言ったのが最初のきっかけです。それから保育園のママなどに色々聞いてみたところ“ペアで着けたいけれどなかなか子供が着けられるデザインがない”との声が。同じタイミングでお客様からの同様の問い合わせも重なり、母と娘はもちろんのこと、男の子でも着けられるカジュアルさがありつつ、ジュエリーの要素を兼ね備えたペアネックレスを企画しました。“お母さんが幼い子どもとお揃いで”“成長した子どもが、お母さんと一緒に”など幅広い年齢層の“お母さんと子ども”に身に着けてもらいたい」との想いを語った。

ネックレスは5セットを販売。価格は6万4000円～9万円（税抜）。

お店とお客様の橋渡しができる!!
販売員さんご紹介します！
BICO・GHI株式会社
エムシージーマネキン紹介事業部
東京　TEL:03-3409-6954
札幌　TEL:011-219-0758
大阪　TEL:06-6348-1020

家庭用永久磁石磁気治療器
ULTRA Neo®
PAT.Japan·USA China EPC
金具のないネックレス
簡単に着脱できるマグネット式にして、留め金を無くしました。多彩なカラーと素材展開で、どんなスタイルにも対応できます。
http://www.sunchalaine.com
株式会社 サン・シャレーヌ
〒110-0005
東京都台東区上野5-16-16 天美ビル3階
TEL:03-3836-5800　FAX:03-3836-5850
E-mail:info@sunchalaine.com
ULTRA Neo®は当社の登録商標。商品は当社の特許製品。模倣行為は違法であり、禁止。

一般社団法人 日本ジュエリー協会認定
ジュエリーコーディネーター検定
3級 第35回　2級 第19回　1級 第13回
試験日　平成29年8月2日(水)
試験会場　東京・大阪(3・2・1級)、名古屋・福岡(3・2級)、仙台(3級)
申込期間　平成29年5月1日(月)～平成29年6月19日(月)
Web申込あり　※法人申込は平成29年6月15日(木)締切　※期間外の申込は無効
〈受験案内(願書)の請求方法〉返信用封筒(長形3号)に82円切手を貼付の上、請求者の住所・氏名を記入し、平成29年6月2日(金)必着で(一社)日本ジュエリー協会までご郵送ください。
詳細は受験案内(願書)をご覧ください。〈3級試験対策セミナー〉受講料無料。詳しくはホームページをご覧ください。
一般社団法人日本ジュエリー協会　JC検定　検索
〒110-8626 東京都台東区東上野2-23-25　TEL.03-3835-8567　FAX.03-3839-6599
http://www.jja.ne.jp/coordinator/

グランドセイコーは、
グランドセイコーを超えていく。
GS
Grand Seiko
SBGR051 400,000円+税　メーカー希望小売価格　自動巻　www.seiko-watch.co.jp/gs/
SEIKO
セイコーウオッチ株式会社